


第2号様式(第3条関係)

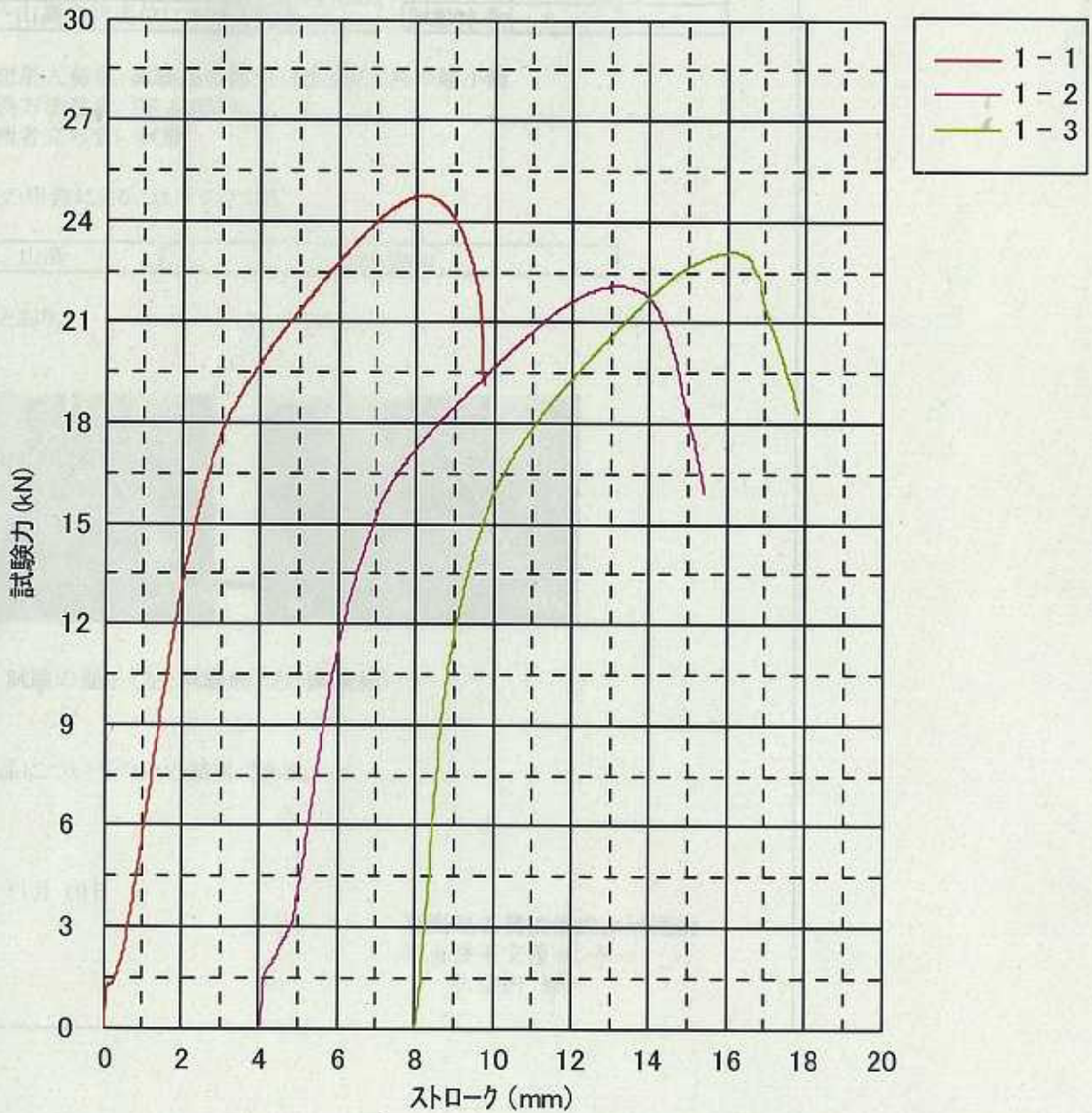
第H19393号		試験等成績書	
依頼事項	[試験品名] 150TP タイフレーム SGHC t3.2×39 [試験項目] 強度試験(引張試験)		
依頼者	株式会社 サカタ製作所 代表取締役 坂田 匠	依頼処理 担当者 職氏名	主任研究員 柳 和彦
試験等結果			
1. 試験日 : 平成19年 11月 12日 2. 使用機器 : (株)島津製作所製 オートグラフ AG100kNI 3. 試験内容 : 写真に示すように試験品に引張荷重を加え、以下のとおり測定した。			
測定項目		試験条件	
・最大点の荷重と変位		変位	クロスヘッド移動量
・予想最大荷重の8等分における変位		試験速度	10mm/min
・山高の2%変位における荷重		試験本数	3
※ 予想最大荷重:試験品の最大点荷重のうちの最小値 ※ 試験方法参考:JIS A 6514 ※ 依頼者立ち会い試験			
4. 試験品性状 : 依頼者の申告により、以下のとおり。			
山高		150.0mm	
5. 試験結果 : 別紙のとおり。			
			
写真. 試験の様子(左:試験前、右:試験後)			
この試験結果は、提出試験品についてのみの結果である。			
平成19年 11月 19日		新潟県工業技術総合研究所 県央技術支援センター 久保田 順	



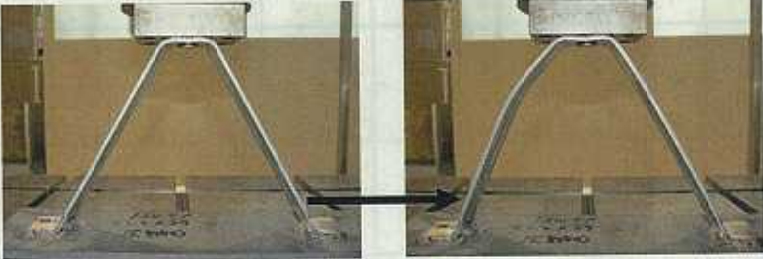
試験品名 : 150TP タイトフレーム SGHC t3.2×39
 試験方向 : 引張
 山高(mm) : 150.0
 2%変位(mm) : 3.0
 予想最大荷重(kN) : 22.15

No.	最大点		2%変位 荷重 (kN)	予想最大荷重の8等分における変位(mm)							
	荷重 (kN)	変位 (mm)		1/8	2/8	3/8	4/8	5/8	6/8	7/8	8/8
			2.77kN	5.54kN	8.31kN	11.07kN	13.84kN	16.61kN	19.38kN	22.15kN	
1	24.82	8.2	17.73	0.6	1.0	1.3	1.7	2.1	2.7	3.8	5.5
2	22.15	9.2	15.33	0.7	1.2	1.5	2.0	2.6	3.6	5.7	9.2
3	23.15	8.1	17.92	0.2	0.4	0.6	0.9	1.4	2.3	4.0	6.3
平均値	23.37	8.5	16.99	0.5	0.9	1.2	1.5	2.0	2.8	4.5	7.0

※ 「最大点変位」が「2%変位」より低い場合は、「2%変位荷重」は記載しない。



第2号様式(第3条関係)

第H19393号 の2		試験等成績書														
依頼事項	[試験品名] 150TP タイプフレーム SGHC t3.2×39 [試験項目] 強度試験(圧縮 試験)															
依頼者	株式会社 サカタ製作所 代表取締役 坂田 匠	依頼処理 担当者 職氏名	主任研究員 柳 和彦													
試験等結果																
1. 試験日	: 平成19年 11月 12日															
2. 使用機器	: (株)島津製作所製 オートグラフ AG100kNI															
3. 試験内容	: 写真に示すように試験品に圧縮荷重を加え、以下のとおり測定した。															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・最大点の荷重と変位</td> </tr> <tr> <td>・予想最大荷重の8等分における変位</td> </tr> <tr> <td>・山高の2%変位における荷重</td> </tr> </tbody> </table>	測定項目	・最大点の荷重と変位	・予想最大荷重の8等分における変位	・山高の2%変位における荷重	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">試験条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>変位</td> <td>クロスヘッド移動量</td> </tr> <tr> <td>試験速度</td> <td>10mm/min</td> </tr> <tr> <td>試験本数</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	試験条件		変位	クロスヘッド移動量	試験速度	10mm/min	試験本数	3		
測定項目																
・最大点の荷重と変位																
・予想最大荷重の8等分における変位																
・山高の2%変位における荷重																
試験条件																
変位	クロスヘッド移動量															
試験速度	10mm/min															
試験本数	3															
	※ 予想最大荷重: 試験品の最大点荷重のうちの最小値 ※ 試験方法参考: JIS A 6514 ※ 依頼者立ち会い試験															
4. 試験品性状	: 依頼者の申告により、以下のとおり。															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>山高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150.0mm</td> </tr> </tbody> </table>	山高	150.0mm													
山高																
150.0mm																
5. 試験結果	: 別紙のとおり。															
																
	写真、試験の様子(左:試験前、右:試験後)															
	この試験結果は、提出試験品についてのみの結果である。															
	平成19年 11月 19日	新潟県工業技術総合研究所 県央技術支援センター 久保田 順一														

第H19393号 の2 別紙

試験品名 : 150TP タイプA SGHC t3.2×39
 試験方向 : 圧縮
 山高(mm) : 150.0
 2%変位(mm) : 3.0
 予想最大荷重(kN) : 25.47

No.	最大点		2%変位 荷重 (kN)	予想最大荷重の8等分における変位(mm)							
	荷重 (kN)	変位 (mm)		1/8	2/8	3/8	4/8	5/8	6/8	7/8	8/8
				3.18kN	6.37kN	9.55kN	12.73kN	15.92kN	19.10kN	22.29kN	25.47kN
1	25.47	1.5	-	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9	1.1	1.5
2	25.84	1.6	-	0.3	0.4	0.5	0.7	0.8	0.9	1.1	1.5
3	29.02	1.4	-	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9	1.0	1.1
平均値	26.78	1.5	-	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9	1.1	1.4

※ 「最大点変位」が「2%変位」より低い場合は、「2%変位荷重」は記載しない。

